

尾瀬沼の消雪を確認！奥利根の水がめの雪は残りわずか

記者発表資料

平成19年5月19日（土）に尾瀬沼観測所の消雪が確認されました。これは、昭和29年～平成18年の53年の中でも9番目に早い消雪です。このため、梅雨までまとまった雨がなければ、利根川上流ダム群への多くの雪解け水の流入は、期待できない状況となりました。

現在、利根川8ダムの貯水量は、平成4年以降最低の貯水量になっており、今後の降雨状況によっては、利根川沿川の取水量の確保のため、ダムの貯留水を更に多く使わなければならない状況になることが予想されます。

このため、今後関係機関との連携を密にして、更に効果的、効率的なダム等の運用と協力の要請を進めてまいります。

1. 利根川上流ダム群の現状と見通し（詳細は別添概要書参照）

- ・栗橋上流域降雨状況 1月～4月までの降水量は160ミリ
(昭和23年～平成18年の平均246mmと比べて65%)
- ・ダムの貯水状況 5月21日9時現在の8ダム貯水量は3億3,961万 m³
(平成4年～平成18年の平均4億1,941万 m³と比べて81%)
- ・今後の見通し 梅雨入り（平年は6月8日頃）までは、貯水量は低下する見込み

2. 今後の対策

- ・ダム等水資源開発施設については、引き続き、きめ細かな水運用を行っていく。
- ・節水協力の要請と必要に応じて取水制限等の機動的な対応を行っていく。
- ・HPでもダム情報をお届けしてます。<http://www.ktr.mlit.go.jp/>（首都圏の水情報他）

平成19年5月22日（火）

国土交通省関東地方整備局

発表記者クラブ

埼玉県政記者クラブ、竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ
神奈川建設記者会、東京都庁記者クラブ、千葉県政記者会
茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、刀水クラブ

問い合わせ先	国土交通省	関東地方整備局	河川部	
	〒330-9724	埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1	水政調整官	塚本(内線)3515
		さいたま新都心合同庁舎2号館	水政課長	小島(内線)3551
	電話	(代表) 048-601-3151	河川環境課長	富岡(内線)3651
		(水政課夜間直通) 048-600-1334	課長補佐	林(内線)3652
		(河川環境課夜間直通) 048-600-1336		

利根川上流ダム群等の現状について



奈良俣ダムから巻機山方向



尾瀬沼

※写真は平成19年5月18日（金）撮影

平成19年5月22日

関東地方整備局

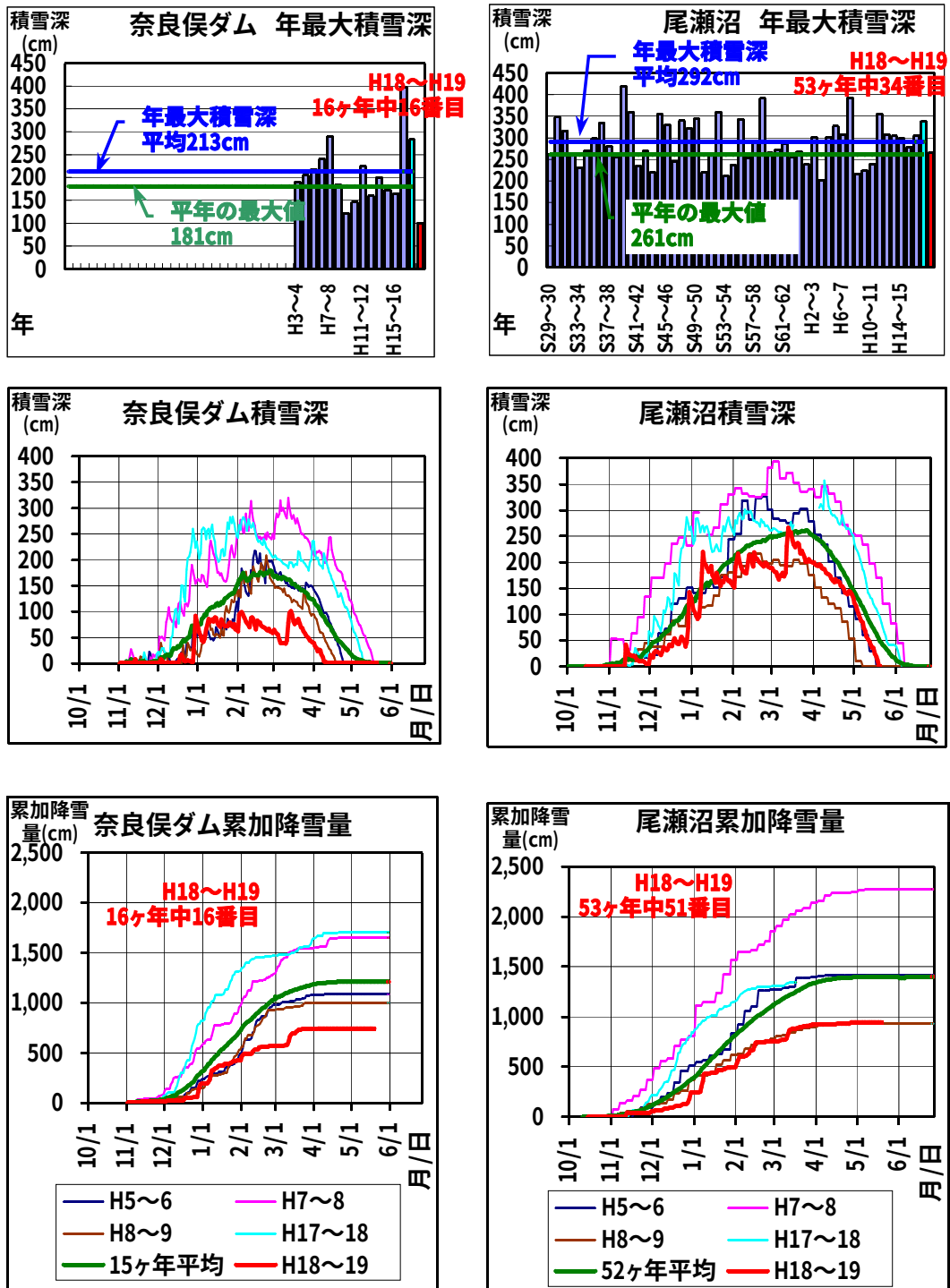
1. 尾瀬沼観測所の積雪状況

・積雪は奈良俣ダム地点で4月12日に消雪、尾瀬沼地点で5月19日に消雪しました。

表－1 奈良俣ダム地点及び尾瀬沼地点の積雪深図

観測所名	時 点	日降雪量	積雪深	今期最大積雪深
奈良俣 ダム地点	平成19年5月21日9時現在	0 cm	4/12に消雪	101cm (3/14)
	H3年～H18年の 5月第4半旬末平均値		0 cm	
尾瀬沼 地点	平成19年5月21日9時現在	0 cm	5/19に消雪	266cm (3/13)
	S29年～H18年の 5月第4半旬末平均値		43 cm	

図－1 奈良俣ダム地点及び尾瀬沼地点の積雪深・累加降雪量図



※過去のデータは半旬末の値

平成19年5月21日9時現在

2. 利根川上流ダム群の貯水量は平年を下回る状況

- ・1月から4月までの累加降水量は160mm（平年1月～4月までの累加246mm）と平年の65%となっており、昭和23年以降で6番目に少ない降水量となっています。
- ・利根川上流8ダムは、5月21日9時現在の貯水量は、3億3,961万m³、常時満水容量4億6,163万m³に対して74%、平年の貯水量4億1,941万m³に対して81%となっています。

表-2 利根川栗橋上流域平均降水量

単位(mm)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	摘 要
昭和62年	22	33	62	14	89	91	204	186	252	73	39	26	1,091	利根川夏渇水
平成2年	31	66	71	119	58	74	118	193	326	143	183	31	1,413	〃
平成6年	27	50	52	23	139	107	104	153	346	87	26	29	1,143	〃
平成8年	26	35	68	47	98	117	155	78	217	80	55	23	999	利根川冬夏渇水
平成9年	33	33	59	74	179	173	170	167	206	14	94	20	1,222	利根川冬渇水
平成13年	79	35	75	23	136	176	116	366	321	173	46	23	1,569	利根川夏渇水
平成18年	46	68	57	75	117	176	331	126	180	218	97	123	1,614	
平年 (S23-H18)	44	47	67	88	117	176	196	208	209	124	59	37	1,372	
平成19年	34	21	38	67	61								221	
平年比(%)	77	45	57	76	52								16	

※. 利根川取水制限実施月（一時緩和含む）

平成19年5月20日まで

※. 栗橋上流域面積 16,840km²

図-2

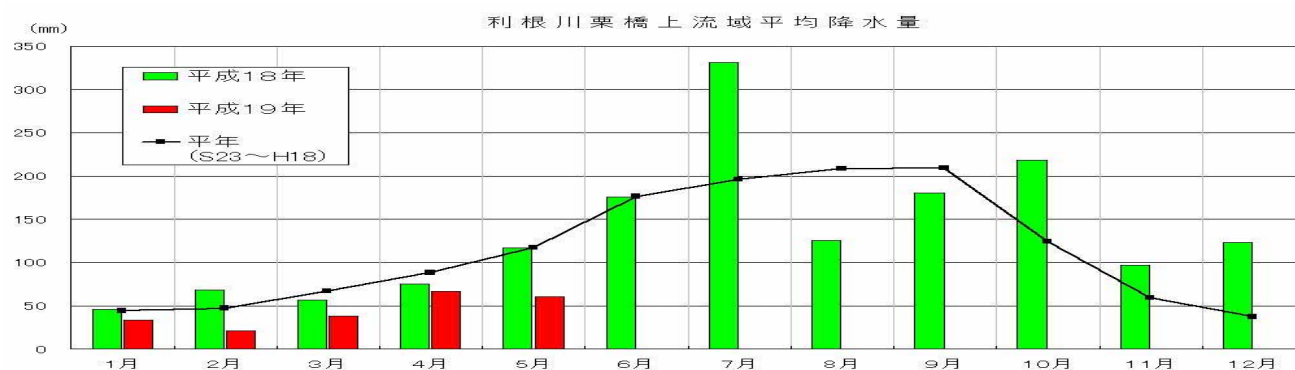


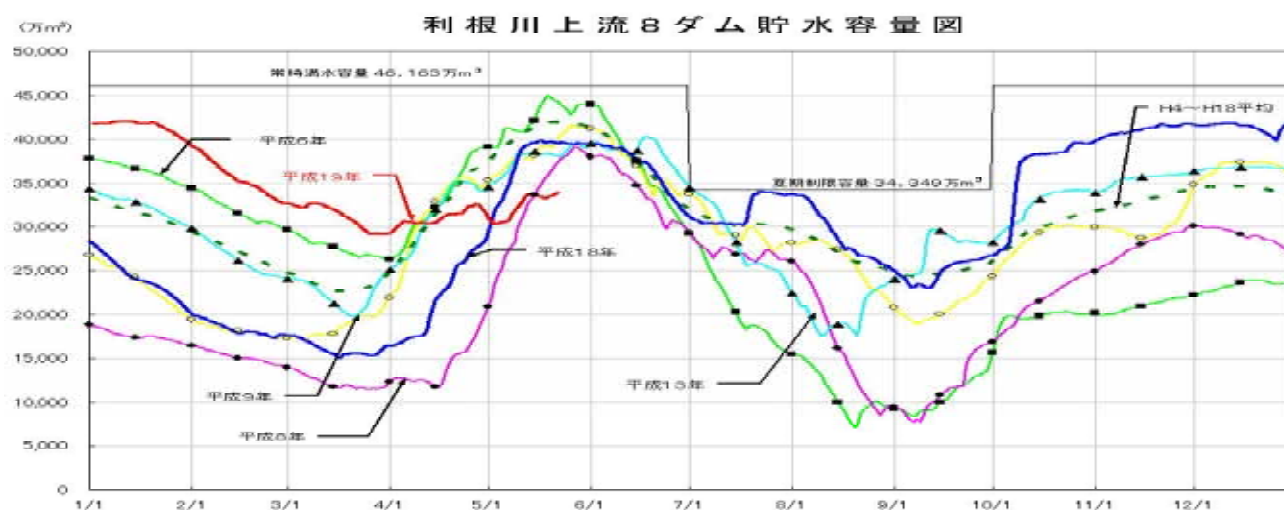
表-3 利根川上流ダム群の貯水状況（平成19年5月21日 9時現在）

(万m³)

諸 元	矢木沢	奈良俣	藤 原	相 俣	藺 原	下久保	草 木	渡良瀬 貯水池	合 計	平年比 (%)
有 効 容 量	11,550	8,500	3,101	2,000	1,322	12,000	5,050	2,640	46,163	—
貯 水 量	5,865	7,345	1,407	1,488	335	10,439	4,904	2,178	33,961	41,941
貯水率(%)	51	86	45	74	25	87	97	83	74	81

※. 有効容量は、常時満水容量。貯水率は、常時満水容量に対する貯水量の割合。

図-3



3. 今後の降水量の見通し（関東甲信地方）

- 平成19年5月18日発表の気象庁の1か月予報によると、5月19日から6月18日の関東甲信地方の降水量については、「平年並」となっており、4月25日発表の気象庁の3か月予報によると、降水量は、5月は「少ない」となっており、6月は「多い」、7月は「平年並」となっています。

1か月予報（平成19年5月18日発表）

< 向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%) >

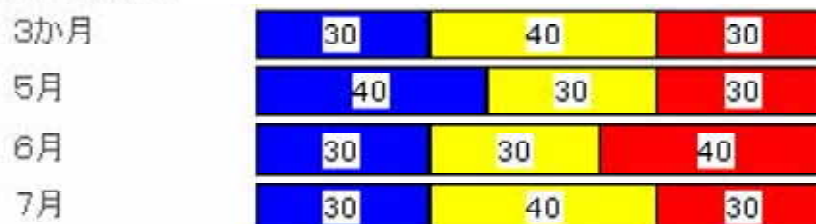


凡例: 低い(少ない) 平年並 高い(多い)

3か月予報（平成19年4月25日発表）

【降 水 量】

〔関東甲信地方〕



凡例: 低い(少ない) 平年並 高い(多い)